

3月定例教育委員会 会議録

日 時	令和3年3月10日(水) 午前9時30分～午前10時30分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・板山生涯学習室長(生涯学習課長兼任)・樋口総務課長・寺田学校教育課長・内藤学事課長・田中歴史文化財課長・宮川総務課課長補佐・橘田総務課課長補佐・吉田総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 市川職務代理者

・2月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより3月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

數野教育長

早いもので、本年度も残すところ半月ちょっととなりました。

一日一日と春の息吹を感じる今日この頃ですが、1都3県では緊急事態宣言が延長され、全国ニュースでは相変わらず、今日の感染者数が報道されています。

本県では、1年半ばまでの1日20人～30人という陽性者数をピークに減少傾向になり、甲府市では2月19日以降新たな感染者が出ていないことが救いです。

しかし、県内では時に複数の感染者が報告される日もあり、気を緩めることはできません。

1月から2月にかけて児童生徒から陽性者が出たケースもありましたが、そのすべてが家庭内感染であり、学校内で感染が広がった事例はなく、先生方と子どもたちの日頃の取組が有効であることが証明されています。

また、その際には、学校現場と教育委員会事務局そして保健所等が連携し、適切かつ迅速な対応をとったことにより、安心して学校が再開できています。

子どもたちの安全・安心を確保するために、今後も、密接に連携をとる中で対応していきたいと考えています。

さて、昨年10月に教育長職を拝命して半年が過ぎようとしています。私は、就任して最初の11月定例校長会において、「甲府プライド」「チーム甲府」「思い遣る心」の三つのキーワードを挙げてお話をさせていただきました。

「チーム甲府」については、学校・家庭・地域、そして教育委員会が「チーム甲府」として一体となって教育課題の解決に前進していけるようにすることを改めて確認しました。

また、「思い遣る心」は、甲府市学校教育指導重点に示されているキーワードで、今の子どもたちに必要な心の持ちようであり、私たち大人も常に心にとどめて、一人一人の子どもたちの良さを伸ばす教育に当たる際の柱となる言葉だと思っています。

今日は、一つ目の「甲府プライド」について、お話しさせてください。

昨年度、こうふ開府500年記念事業が様々な形で行われ、小中学校でもドリームキャンパスやラーニングスピーチなど多くのイベントにご協力いただきました。

これらの事業がスタートしたときに、私自身、学校現場におりましたので、趣旨はとてもよいことだが、多忙な学校現場にとって負担が大きいのではないかという危惧を抱きました。

しかし、何度か機会をいただく中で、学校の教員ではないその道のスペシャリストや、苦労に苦労を重ねて今がある方々、そしてふるさと甲府を、自分の母校を今でも愛してくださっている先輩方のお話を、目を輝かせて聞き入る子どもたちの姿を見て、今ではとても感謝しています。子どもたちが「ふるさと甲府」を改めて身近に感じ、甲府に愛着を持つきっかけづくりとなったことが実感できたからです。

ただ、その中で甲府のまちや自分たちの住む地域の課題にも気づいたのではないのでしょうか。私は、甲府のすばらしさを理解しながらも、その課題に気づき、将来このまちを大切にしていこう、ふるさとを見守って行こう、たとえ甲府から離れていても何かあれば協力しようという子どもたちに育ってほしいと願っています。

東京に近い本県では、大学や専門学校への進学を機に、そのまま首都圏に就職する子どもたちが数多くいます。卒業後にこの甲府に戻り、甲府のまちを盛り上げてくれることが何よりなのですが、たとえ県外に住んでいても「ふるさと甲府」のことを自信を持って語り、甲府のよさを伝えてくれる、そして、甲府のまちに常に思いを馳せてくれる甲府の「サポーター」、そんな子どもたちに育ってほしいのです。そのためにも、甲府に生まれ育ち、甲府で学んだ者としての誇りと自覚、すなわち「甲府プライド」をもってもらえたらと願っています。それぞれの学校で母校への愛着が育っていくのと同じように、甲府のまちで学んだことをこれからの人生の糧にしていけるようになればうれしい限りです。

「甲府プライド」は、甲府の歴史を知り、甲府のよさを実感することだけがすべてではありません。甲府の小学校で、あるいは中学校や高校で、こんな授業を受けた、こんな行事に参加した、こんな先生や仲間に出会えた、そしてこんな夢を抱いた…そんな思いの集まりが子どもたちの甲府で学び育った誇りにつながっていくのだと思います。

「with コロナ」の現状を受け入れ、「after コロナ」に向けて試行錯誤しながら取り組んでいる今、様々な障害がある中で各校が実践している「甲府スタイル」の授業の本来の趣旨を大切に、今後も取り組んでいってほしいと伝えました。

この「甲府プライド」「チーム甲府」「思い遣る心」の三つのキーワードについては、これからも折に触れて意識し、より具体的な実践に結び付けていけたらと思っています。

終わりに、本日が本年度最後の定例教育委員会となります。

冒頭にもお話しさせていただいた通り、コロナに明けコロナに暮れた年度でした。

このコロナ禍の中、4名の教育委員の皆さまには様々な視点から貴重なご意見やご提言をいただいたことで、事務局としても方向性を定めて取り組むことができました。

本当にありがとうございました。

来年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

また、子どもたちの学びを止めないために、また、市民の生涯学習を支えるために、常に出来る限りの対応を検討し、取り組んできた事務局の皆さまに改めて感謝し、挨拶といたします。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、市川職務代理者をお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

前回の議事録について、何かご意見ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

数野教育長

第4号 令和3年度甲府市学校指導重点について、資料に基づき、寺田学校教育課長より説明をお願いします。

(寺田学校教育課長より資料に沿って説明)

数野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

市川職務代理者

「一人一人の人権を尊重し」という文言が追加されています。いじめ防止や、不登校、課題を抱え様々な状況下にある友達に対して、理解を示しともに進んでいこうとする態度を育てることに繋がると思います。ぜひ、各学校での取組を期待したいです。

寺田学校教育課長

付け加えますと、新型コロナウイルス感染症の流行から1年が経とうとしていますが、現状、

このことに起因するいじめ等は、学校から報告はありません。今後も慎重に丁寧に対応していければと思います。

數野教育長

他にはないでしょうか。

岡田委員

「保護者や地域住民が、学校の教育活動に参加する機会の充実」とあります。令和2年度は、コロナの影響によってそういった機会は激減しました。学校によって、対策をとりながら授業参観をしたところもあれば、全くできなかったところもありました。

令和3年度の実施詳細については、学校に任せる形になりますか。それとも、教育委員会から学校へお願い等をするのでしょうか。

寺田学校教育課長

確かに、今年度は感染症予防が第一優先課題でしたので、保護者や地域住民の参加は難しかったところです。授業参観につきましては、3学期には、学校の規模等によっては、対策をした中で実施した例もあります。

来年度も、まだ収束は見えないわけですが、今年度と違うところは、この1年間の経験や知見が集まっているという状況があります。学校間の横の連携をとって情報交換しながら、必要があれば教育委員会が仲立ちをし、よい事例については情報共有していくということで、感染症対策と、保護者や地域住民の参加との両立を図れればと思います。

大きい行事、例えば運動会等につきましては、最終的には学校判断ですが、一定の方向性や助言等は教育委員会として示し、各学校が同じ歩調を進めるような体制を作っていければと思います。

岡田委員

ありがとうございました。よろしくお願いします。

數野教育長

他にはないでしょうか。

末木委員

「信頼される学校づくりの推進」中の、学校の安全管理体制の充実についてです。明日で東日本大震災から10年になります。宮城県の大川小学校ではたくさんの児童、教職員が亡くなり、その裁判の中で学校の管理体制、安全配慮義務が強く求められているということがあります。

地震のほか、色々な自然災害が増えています。今までも各学校で毎年安全管理体制の見直しをしているとは思いますが、今後も、よく現地を見て見直しをしていただきたいと思います。

寺田学校教育課長

10年前からは毎年、学校現場に見直しをお願いしています。例えば避難訓練について、従来

のように予告があつて授業中に机の下に入るというものだけではなく、抜き打ち的に行うとか、休み時間に行うとか、様々な想定で訓練するようにお願いをしています。

また、10年目の節目ということで、校長会に対して、もう一度この東日本大震災について、子どもたちが考える機会を設けて欲しいと話したところです。東北のことに限らず、10年前は甲府市内でも、遅くまで帰れなかった学校もありました。そういったことを子ども達に伝えていくとともに、教員にとっても防災意識や防災教育について改めて考える機会としてくださいとお願いしたところです。

命に関わることであり、来年度以降も、このことには取り組んでいかななくてはと考えています。

數野教育長

他にはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では原案の通り決定するというのでよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

數野教育長

第5号 甲府市教育委員会安全衛生管理規則の一部改正について、資料に基づき、樋口総務課長から説明をお願いします。

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

市川職務代理者

これとは関係ありませんが、教職員を対象にした安全衛生委員会はどんな状況でしょうか。

樋口総務課長

教育部と教職員の関係の安全衛生委員会は、引き続き、継続しています。

原委員

小学校と中学校に職員が配置されないということですが、食品の安全管理はどうなりますか。

内藤学事課長

小学校は、自校方式で職員を配置していましたが、中学校は委託でセンター方式のため、別の場所で作って運んでいるので、元々職員の配置はありません。

原委員

安全管理については、市の職員が配置されなくなったということで、どのような形で管理をされますか。

内藤学事課長

安全管理につきましては、民間の会社になりますので、その衛生管理をしてもらいます。こちらのほうも研修等の中で携わっていきたいと考えております。

原委員

子どもたちの食の安全のために、是非、目を光らせていただきたいと思います。

内藤学事課長

委託契約の中で、今回「ハサップ」というものが義務付けられていますので、そちらを契約条項の中に入れまして衛生管理の徹底を図っていきたいと思います。

原委員

「ハサップ」とは、どのようなものですか。

内藤学事課長

条件を付けて、こういった衛生管理はこれをしていかなきゃならないという項目がいくつかありまして、チェックしていくものです。

數野教育長

他にはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では原案の通り決定するということでよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

數野教育長

第6号 甲府市教育委員会事務分掌規則の一部改正及び第7号 甲府市教育委員会事務局事案決定規程の一部改正について、資料に基づき、樋口総務課長から一括して説明をお願いします。

(樋口総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

數野教育長

よろしいでしょうか。

では原案の通り決定するということではよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

數野教育長

第8号 甲府市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の廃止について、資料に基づき、内藤学事課長から説明をお願いします。

(内藤学事課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

數野教育長

よろしいでしょうか。

では原案の通り決定するということではよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

數野教育長

第9号 甲府市指定文化財の指定について、資料に基づき、田中歴史文化財課長から説明をお願いします。

(田中歴史文化財課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

市川職務代理者

かつて「甲府市の文化財」という冊子が発行されていましたが、今後、そういったものをカラー一版でまとめることはありますか。

田中歴史文化財課長

「文化財ウォッチング」ということで、市の指定文化財の説明がある白黒の冊子があるのですが、それを改訂しまとめて一覧表にしながら市のHPでご紹介できると思います。

數野教育長

他にはないでしょうか。

よろしいでしょうか。

では原案の通り決定するということでよろしいでしょうか。

では原案のとおり決定いたしました。

【原案のとおり決定】

(教育委員会承認)

(2) 報告

數野教育長

第3号 令和3年度甲府市立小中学校児童生徒入学者予定数について、資料に基づき、内藤学事課長から説明をお願いします。

(内藤学事課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

原委員

千代田小学校についてお尋ねします。今年の募集にあたっての状況はどうだったのでしょうか。

内藤学事課長

千代田学区に住民票のある方に通知した結果、千代田学区の指定校入校がマイナス2名、千代田学区外から1名の申し込みがありました。

原委員

千代田小学校に興味をもった問い合わせはどのくらいありましたか。

樋口総務課長

問い合わせは数件ありましたが、その中で1名が申し込みされた状況です。

原委員

千代田小学校に興味をもってもらえるよう、周知をお願いします。また、地元の方々に愛される小学校づくりもお願いします。

數野教育長

他にはないでしょうか。
よろしいでしょうか。
それでは、確認いたしました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

數野教育長

他には何かありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

内藤学事課長

追加の報告をお願いします。

數野教育長

それでは、内藤学事課長から説明をお願いします。

(内藤学事課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。ご質問ありませんか。
よろしいでしょうか。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

4 閉会

數野教育長

それではこれもちまして、3月定例教育委員会を閉会します。